

平成28年第10回栗原市教育委員会定例会会議録

1. 招集日時 平成28年10月26日(水) 午後2時00分

2. 招集場所 金成庁舎 201会議室

3. 出席委員

1番	笠間 八十公 委員	2番	佐々木 一彦 委員
3番	亀井 芳光 委員	4番	白鳥 正文 委員
5番	千葉 みどり 委員		

4. 説明のため出席した者

次 長	鹿野 有三
次 長	小野寺 一浩
教育総務課長	白鳥 嘉浩
学校教育課長	加藤 栄悦
社会教育課長	菅原 良昭
文化財保護課長	高橋 久悦
教育研究センター副参事	古山 明宏

5. 本委員会の書記は次のとおりである

教育総務課長補佐 白鳥 明美

6. 開 会

午後2時00分

教育総務課長 ただいまから平成28年第10回栗原市教育委員会定例会を開会いたします。

一同礼。 御着席願います。

本日は、委員5名の出席でございます。それでは開会の挨拶を教育委員長よりいただき、その後、教育委員長の進行のもとに進めていただきますので、よろしく願います。

7. あいさつ

佐々木委員長

今日は気温が25度まで上がるようですが、庭や街路のどうだんツツジの赤い色が鮮やかさを増してきて、秋の深まりが意識されます。23日の日曜日は、宮城県高体連主催、栗原市、栗原市教育委員会後援の全国高等学校駅伝競技大会宮城県予選会が本市ハーフマラソン公認コースで開催されました。あいにくの強風の中、優勝や東北大会出場を目指して力を競い合う各校選手の力走が見られました。スタート、ゴール地点の若柳総合支所、若柳中学校付近はもとより、コースとなった畑岡地区の各所でも応援や観戦の方が多く見られました。体感気温が低い中、地元のおじいさんやおばあさんは服をいっぱい着込んで、市内の築館、迫桜、一迫商業を始め、通過する選手に大声で声援を送っていました。陸上競技協会の方は、風に押されないようにしながら、交差点へ出入りする車両を一生懸命に誘導、整理していました。

来月13日の栗原ハーフマラソン大会には多くの参加選手を得て、沿道も一層の賑わいが予想され、期待感が高まります。大会の成功に向けて準備する皆さんはご苦労様です。ハーフマラソン大会や高校駅伝予選は、地元の人々にとって大会前からの練習の様子なども含めて、収

穫が終わった田んぼを背景にした新しい風物詩となりつつあります。

さて、同じ日の読売新聞の朝刊に、「子どもの早寝 親の責任」というコラム記事が掲載されました。幼児・児童の理想の就寝時刻は午後8時、遅くとも9時頃だそうです。全国各地で幼児の生活実態を調査している早稲田大学の前原明教授によると、午後10時以降が増え、6割を超える地域もあるということでした。

遅く寝る弊害は平熱に現れて、37度をいつも超える「高体温」や35度台の「低体温」になってしまい、自律神経の働きが悪く、体温調節が出来なくなり、キレやすくなったり、逆にぼんやりして授業の教員の話が頭に入らなくなったりするそうです。ぐっすり眠っている午前3時頃に体温が最も低く、体の動きの活発な午後4時頃に最も高くなるという1日の体温リズムがとても大事で、これは子どもだけでなく大人の健康保持のためにも大切なようです。

コラムでは、実際の家庭を想定して、仕事を終えた母親が子どもを保育園から連れて帰り、食事や入浴の世話をすれば午後9時は過ぎてしまうなど、理想の睡眠リズムを確保することがそう簡単ではないという実態も指摘しています。

この記事を読んで、前回の本定例会で話題になった中学校の部活動のことが思い起こされました。休日が殆どなく、長時間練習が続けられるいわゆる部活漬けという状況では、生徒の睡眠時間が十分確保されず、家庭学習の時間がゼロに近い状態や授業への集中度の低下、生活のゆとりの極端な制限等、1日の生活態様の心身への悪影響が問題となっています。なお、部活動担当教員の勤務実態については、朝日新聞が長年部活顧問の24時間を細かく追跡して報告するなどして特集を続け、それに伴った調査から全国的に膨大な超過勤務時間数の実態が明らかになりました。

最近では、電通入社1年目の女性社員が長時間労働や深夜勤務等が重なって過労死したことが大きな波紋を広げています。また、少し前までは、従業員に過重なノルマや度を越した長時間のサービス残業を課すなど違法性の高い勤務の強制や賃金未払いが常態化したブラック企業の問題が連日取り上げられました。

電通やブラック企業の問題は氷山の一角であり、激しい企業間競争の中で、超過勤務等の問題は多くの企業で常態化しているとさえ言われています。かつて、日本人の働き方について、ウサギ小屋とかエコノミックアニマルなどの言葉で外国から揶揄されたことが想起されますが、現在は、また、別の意味で深刻な状態になっていると感じます。

今年6月に、政府は、「一億総活躍プラン」を閣議決定しました。働き方改革の最重要課題は、長時間労働の是正です。長時間労働企業の公表や労働時間法制の強化で労働時間管理を適正化し、ひいては多様なライフスタイルを可能にしたいというこれからの取り組みをしっかりと見守っていきたいと思います。1つのコラムから拡大した話題になりましたが、身近な所を見ても決して他人事ではない切実な問題なので時間を取らせていただきました。

本日のご審議をよろしく願いいたします。

8. 前回教育委員会会議録の承認

佐々木委員長　それでは、日程1、前回教育委員会会議録の承認について、お諮りします。事務局に内容の説明を求めます。

事務局　平成28年9月28日、本会場において開催されました平成28年第9回栗原市教育委員会定例会でございますが、ご審議いただいた議案「議案第56号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について」は承認可決されました。

以上でございます。

佐々木委員長 説明が終わりました。この内容について、ご質問等はありませんか。

「なし」の声あり

佐々木委員長 ご異議なしと認め、前回教育委員会会議録は説明のとおり承認することとします。

9. 教育委員会会議録署名委員の指名

佐々木委員長 日程2、教育委員会会議録署名委員の指名を行います。

例により議長から指名します。

1番の笠間委員と3番の亀井委員をお願いいたします。

10. 教育長報告

佐々木委員長 日程3、教育長報告を行います。

教育長から報告をお願いします。

亀井教育長 それでは、一般事務報告をさせていただきます。資料に基づいて報告させていただきますが、まずもって、本日午後3時と聞いておりますが、大川小学校の津波被害訴訟の仙台地方裁判所における判決が出るということで、非常に興味深いところであります。防災管理や避難の在り方が課題になると思われ、大いに注視するところであります。そんな中、各地区では、文化祭や学習発表会のシーズンでありますので、是非、委員さん方にもご参加いただければと思っております。

9月定例会以降の、私に対応した行事は別紙資料がございますのでご覧いただきたいと思っております。その中で、まず、9月定例議会ですが、おかげさまで無事終了いたしました。補正予算、決算は議決、承認をいただきました。条例案件の築館小、玉沢小の再編関係も議決いただきましたので、来年4月の開校に向けて進めてまいりたいと思っております。

次に、ジャズコラボ in くりはら2016につきましては、663人の入場者がありましたのでご報告いたします。私は、この日に、奥の細道サミット in 大垣ということで、岐阜県大垣市に行つてまいりました。これは、芭蕉が通つたと思われるゆかりの地の首長さん方等が集まつた会議で、全部で38団体が参加いたしました。今年度はオブザーバー参加でしたが、29年度は正式に栗原市も加入いたしますのでご報告いたします。

次に、市長、議長、部長等13名が、10月16日から20日まで、台湾南投市、花蓮県等を訪問してまいりました。盛大な歓迎を受けたという報告を受けておりますが、今後、児童・生徒を含めて、市民を交えて、文化交流や観光交流を進めていきたいというお話が出てきたようであります。今後どのような交流が出来るのか検討の必要があります。

次に、10月22日に図書館まつりがあり、多くの来場者があつたと聞いております。白鳥省吾賞の応募締切が10月31日と、間もなくです。中間報告では若干少ないということですが、今後、市内学校からまとめて来る可能性もあり、1000を超える応募があるのではないかと考えております。

次に、県高等学校駅伝競技大会ですが、参加校は、男子が36校、女子が26校でありまして、男女ともに仙台育英学園高等学校の優勝でありました。寒い日でありましたが、ボランティア等でお手伝いいただいた方々に本当に感謝する次第であります。

栗原地区の生徒指導状況及び教職員の動向でございますが、児童生徒につきましては、10月13日から2学期が始まつたわけですが、「9月生徒指導だより」にあるとおり、小学校では

女子3名の不登校、中学校では19名の不登校の状況でありました。次の資料は、10月13日の始業式における欠席状況ではありますが、今後も関係機関、各家庭と連携を取りながら不登校防止に努めてまいりたいと思います。いじめ関係は、小学校では新規は無く、継続が9件で、うち2件が継続指導中でありました。中学校も新規はございません。継続が7件で、うち3件が継続指導中でありました。新規が0ということは、学校の指導が徹底していたことであり、感謝しておりますが、今後ともいじめはどこでも起こり得るという認識の下に指導を進めてまいりたいと思います。事故関係ですが、小学校では遊び時間における事故が多いようです。中学校では、自転車での事故です。日が短くなってきていますので、十分注意しなければならないかなと思います。

教職員関係では、駐車場や交差点での軽微な事故の報告があがってきていますが、大きな事故は起きていないという状況でございます。先日、県教育庁の教育次長等が訪問され、県内中学校長が逮捕された事件を受け、県費職員の不祥事が増加していることもあり、市教委でも徹底を図ってほしいということで、お出でいただいたところでありました。今後、県教委としては、コンプライアンス・マニュアルを作って、それに基づいて方針を立てていきたいということでありまして、県内の校長を集めて、11月29日に会議を行うことになっております。11月17日には県教委・市町村教委全体教育懇話会があり、その折にもその話が出るのではないかなと思っております。うれしいニュースといたしましては、11月2日に宮城県教育功績者表彰が行われますが、大沼透築館小学校長と佐藤新一築館中学校長の2名がその栄に浴したということで、大変うれしい限りであります。校長会から、12月5日に、教育委員さん方もご招待申し上げて祝賀会をしたいという申し出がありました。そういう運びになると思いますので、予定に入れていただければ幸いです。宮城県教職員永年勤続表彰は、11月14日に仙台国際センターで行われますが、市内からは9名の先生方が該当ということになっております。

人事関係につきましては、こちらに記載のとおりで、11月24日、28日の両日、第1回のブロック会議が行われまして、いよいよ来年度の人事が始まるということでございます。一方、市職員につきましては、11月に意向調査シートを提出しまして、その後、課長面談等を行いながら進めていく運びとなります。

次に、学力向上に向けた施策であります。今考えていることは、土・日どちらかの部活動は休みということを徹底してやっていきたい、それから、朝の学習活動の見直しと、基礎・基本的事項の指導強化、授業の質の向上に努めていきたいと思っております。先日、22日に秋田県横手市で公開研究会があつて、小野寺次長が参観してまいりました。保護者と学校と地教委、県教委が一体にならないと効果は望めないという中で、地域全体が学習に対して一緒にやっという風土が出来ている、そんな感じがしたという報告を受けたところであります。そういう意味では、秋田も30年前は下位のほうであったのが、地道にやっってきて、ここまで底上げするのに何十年もかかったんです。そういう土壌を創るような施策を取らなくてはならないということでもありますので、徹底してやっていきたいと思っております。そして、先生方の指導力の向上を図る必要もありますので、市教委指定の学力向上指定校を検討しているところであります。

その他といたしまして、総合教育会議が11月16日午後1時30分から開催となりましたので、ご出席をお願いいたします。

次に、山崎武司杯少年野球大会が、11月3日、午前7時から栗駒山崎武司球場で開催されます。当日は山崎選手が来市され、つきだて薬師祭りに参加され、その後午後3時頃閉会式に臨席するという運びになります。

次に、栗原ハーフマラソン大会ですが、11月13日に行われます。最終申込者が1524名でありました。

次に、宮教大留学生との交流会が12月7日に、金成小と若柳小で行われます。

次に、県循環器・呼吸器病センター（瀬峰病院）の機能移管が県で正式に決定し、2019年4月に移動するということが報道されたところであります。そういう意味で、市としては29年度中にベッドスクールの今後の在り方について方向性を決定していかなければならないと思っております。

最後に、10月28日、栗駒小学校において防災教育推進事業の自主公開研究会が開かれることを報告させていただきます。

私からは以上でございます。

佐々木委員長

只今の一般事務報告についてのご質問はございませんか。

笠間委員

欠席状況の資料の中の中学校の欄に、「家庭の方針」というのがありますが、これはどういうことなのでしょう。

学校教育課長

中学校の、このお子さんにつきましては、小学校から親御さんの意向で学校教育を拒否されており、児童相談所や子育て支援課も入り対応しているところです。昨年度やと親御さんもいくらか心を開いて接触していただけたのですが、卒業証書については学校で直接持っていく、中学校に入った時も教科書を取りに来てもらえず、届けたということです。その後、学校には1回も来ていません。教育委員会の指導主事、子育て支援課の相談員、スクールソーシャルワーカーについては接触できるような環境が整ってきましたが、学校教育は不要だとのことで、通信教育をやらせているようです。この子にとってのおばさんが学校でいじめを受けたのがおばあさんにとってトラウマになって、お孫さんは学校にやらないということで、「家庭の方針」という表記になっております。

亀井教育長

このお子さんは、1年生の時から1回も学校に出ていないという状況でありまして、いろいろな機関と連携を取ってはいるのですが、保護者の意向が強いようであります。

笠間委員

学校に来ないというのは分かったのですが、そのお子さんは、同年代のお子さんとの接触、遊んだりしているのでしょうか。家に閉じこもっているわけじゃないんですね。

学校教育課長

引きこもりではないようですが、教育委員会としては「教育を受ける権利」、「教育を受けさせる義務」がありますので、そういったことで働きかけておりますし、子育て支援課、児童相談所でも働きかけているのですが、なかなか理解が得られません。集団行動をすることで成長する部分もありますので、継続して働きかけていきたいと思っております。

白鳥委員

関連してですが、両親は揃っているのですか。また、今中学何年生なのですか。

学校教育課長

お母さんとおばあさんとお兄さん、それからお母さんの妹さんもいっしょです。今回中学校に進学し1年生になりました。

白鳥委員

6年間働きかけはしてきたのですが、親として、教育を受けさせる義務があると思うので、6年間で何ともならなかったのでしょうか。あまりにも期間が長いので、その辺疑問に思うのと、そういう情報をもっと早く知らせてほしかったと思います。

学校教育課長

承知しました。これまで教育委員会のみならず学校のほうでも接触していたのですが、なかなか会ってもらえない状況が続いていました。昨年あたりから、特定の人ですが、お話しできるようになり、いくらかいい方向になってきたかと思っています。担任の先生も昨年は会えたという話でした。報告が遅れたことについてはお詫び申し上げます。

佐々木委員長

他にありますか。

白鳥委員 部活の関係ですが、夜に練習している部活もあると思いますので、土、日だけでなく、平日の夜練習している実態を調査して、ある程度ガイドラインを作っていたほうがいいのではないかと思いますので、ご検討いただきたいと思います。

学校教育課長 部活動については従来から教育長が申し上げておりますが、学校の部活動としては「週1回休み」ということですし、放課後についても終了時間は決めているところです。学校によってはここまでは部活、ここから先はスポーツ少年団と切り替えをしているところもありますので、その辺も含めた形で実態を調査していきたいと思います。

佐々木委員長 他に質問ございますか。

「なし」の声あり

佐々木委員長 ないようですので、日程3、教育長報告を終わります。

11. 議事

佐々木委員長 日程4、議案第57号、栗原市教育委員会の事務の補助執行に関する規則の一部を改正する規則についてを上程します。内容の説明を求めます。教育総務課長。

教育総務課長 議案書1ページをお開きください。議案第57号、栗原市教育委員会の事務の補助執行に関する規則の一部を改正する規則について説明します。

5ページの新旧対照表をご覧くださいと思います。今回の改正につきましては、栗原市立幼稚園入園願書及び栗原市立幼稚園定期預かり保育利用申請並びに栗原市放課後児童クラブ利用申請等の申請窓口を総合支所とし、栗原市保育所の申請窓口と一本化することで、市民の利便性の向上を図るため、教育委員会の事務の補助執行に関する規則の一部を改正するものであります。施行期日につきましては、入園等の申込が11月1日から開始するため、平成28年11月1日としております。

以上、よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

佐々木委員長 説明が終わりました。ご質問はございませんか。

「なし」の声あり

佐々木委員長 原案のとおり承認してよろしいですか。

「異議なし」の声あり

佐々木委員長 それでは原案のとおり承認することとします。

佐々木委員長 日程5、議案第58号、栗原市教育委員会組織規則の一部を改正する規則についてを上程します。内容の説明を求めます。教育総務課長。

教育総務課長 議案書8ページをお開きください。議案第58号、栗原市教育委員会組織規則の一部を改正する規則について説明します。

10ページの新旧対照表をご覧くださいと思います。教育センターの事務分掌にある「放課後児童クラブに関すること」を総合支所の事務に移行し、栗原市立幼稚園の入園願書及び、栗原市立幼稚園定期預かり保育利用申請並びに栗原市保育所の申請窓口と一本化することで、市民の利便性の向上を図るため、教育委員会組織規則の一部を改正するものであります。施行期日は平成28年11月1日であります。

以上、よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

佐々木委員長 説明が終わりました。ご質問はございませんか。

「なし」の声あり

佐々木委員長 原案のとおり承認してよろしいですか。

「異議なし」の声あり

佐々木委員長 それでは原案のとおり承認することとします。

佐々木委員長 お諮りします。個人情報であります、日程6、議案第59号、平成28年度就学指導を要する児童生徒については秘密会としてよろしいですか。

「異議なし」の声あり

佐々木委員長 ご異議なしと認め、日程6については秘密会とします。

ここで、関係職員以外の退席のため暫時休憩します。

12. その他

(1) 各課報告

佐々木委員長 本日の日程が終了しましたので、これより各課報告事項に入ります。学校教育課長。

学校教育課長 本日配布の資料をご覧ください。「学府くりはら」栗原市教育講演会・栗原市PTA連合会地区セミナーです。今年度初の取り組みとして、教育委員会と市PTA連合会の共催事業ということで、家庭学習の大切さを保護者の皆様に分かってもらうことを目的としまして、11月20日、栗原文化会館において、東北大学加齢医学研究所、川島隆太先生を講師に迎え、脳科学の分野から学習習慣形成のための学校と家庭の役割ということでご講演を頂戴することにしております。対象としましては、例年実施しております宮教大との連携による講演会を兼ねておりますので、小・中学校の教員につきましては悉皆で行いたいと考えてございます。幼稚園についても、土曜日預かりはありますが、出来る限り参加をお願いしているところでございます。それから、各学校の保護者も、役員を中心に呼びかけを行っている最中でありまして、1000席ございますので、残りの200席については、来月の11月号の広報でお知らせする予定ですが、一般市民を対象に学校教育課で整理券を配布したいと思います。当日は、整理券持参の方のみ入場できるという形で開催します。教育委員の皆様にご案内申し上げますので、是非ご出席をお願いしたいと思います。

以上でございます。

佐々木委員長 学校教育課関係の説明について、ご質問ございますか。

「なし」の声あり

佐々木委員長 では、次に社会教育課長。

社会教育課長 教育委員会定例会資料をご覧ください。

最初は、市内で行われる文化祭一覧であります。地区ごとに開催されますので、委員の皆様も是非ご鑑賞いただければと思います。

次に、第8回山崎武司杯少年野球選抜大会についてであります。11月3日の祝日、開会式は午前7時と、早い時間になりますが、是非観戦をお願いします。出場チームは16チームありますが、市内からは3チームが出場します。

次に、小学校5年生から中学校3年生芸術鑑賞会についてであります。11月10日、11日、3回の狂言公演を予定しております。

次に、第2回栗原ハーフマラソン大会の最終申込状況についてであります。11月13日、日曜日に開催されますが、最終的には1524人の申込があり、昨年度よりも500名程度増えています。市民の割合は3割程度であります。昨年度の反省を踏まえて万全の体制で準備しているところであります。応援をよろしく申し上げます。

次に、「心にきざむ文化講演会」についてであります。12月11日、栗原文化会館を会場に、評論家の金美齡氏を講師に迎え、講演会を行います。入場料は無料ですが、入場券が必要となります。

次に、第29回栗原市美術展についてであります。11月15日から20日までの6日間、栗原文化会館で開催されます。入場無料です。是非ご鑑賞いただければと思います。

最後に、けやきステージ2016についてであります。松本茜トリオクリスマスジャズコンサートと題しまして、12月18日、けやき会館で開催されます。入場料は500円、全席自由でございます。チケットは11月1日から発売予定でございますので、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

佐々木委員長 社会教育課関係で質問はございませんか。

「なし」の声あり

佐々木委員長 以上で各課報告を終了いたします。

13. 閉会

教育総務課長 以上をもちまして、平成28年第10回栗原市教育委員会定例会を閉会致します。

午後3時25分

14. 本委員会の議決の次第は次のとおりである。

議案第57号 栗原市教育委員会の事務の補助執行に関する規則の一部を改正する規則について

議案第58号 栗原市教育委員会組織規則の一部を改正する規則について

議案第59号 平成28年度就学指導を要する児童生徒について

この会議録は書記が作成したものであるが、その内容の正確なることを証するためここに署名する。

平成28年11月30日

会議録署名委員 _____

〃 _____